

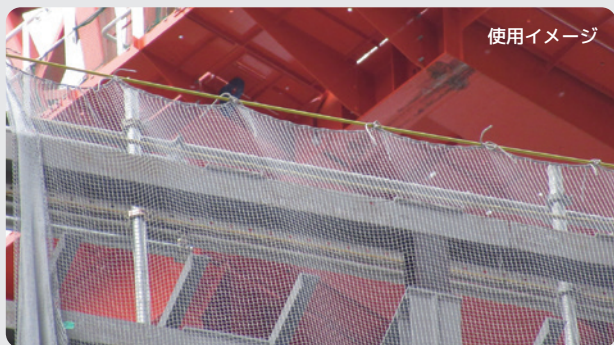
# 被覆ワイヤ緊張器

操作は簡単、ロック機能がついて安全



## 用途

被覆ワイヤロープ用緊張器  
(安全ネットの養生、メッセンジャーワイヤ、囲い用など)



被覆ワイヤを張るのが簡単になりました。

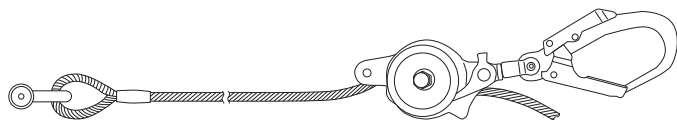


透明被覆ワイヤをご使用ください。

## 仕様

### 緊張器

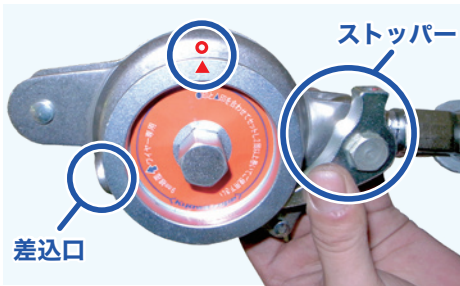
適用ワイヤ ロープ径	φ9mm×φ11mm 6×24 PVC 被覆厚1mm
操作工具	ラチェットレンチ 17mm
使用最大 スパン	15m 以下 (手すり代わりは 10m 以下)
設置荷重	50~70kgf
寸法	405mm×110mm
本体重量	1.25kg



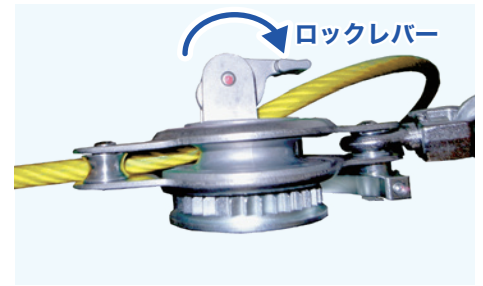
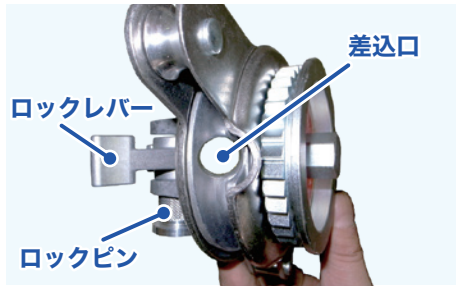
### 透明被覆ワイヤー

長さ (m)	6	8	10	12	15
色識別	● グレー	● 青	● 赤	● 黒	○ 白

## 取扱手順

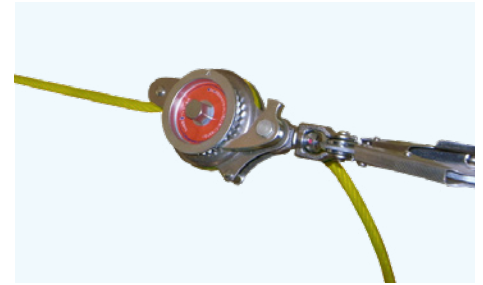
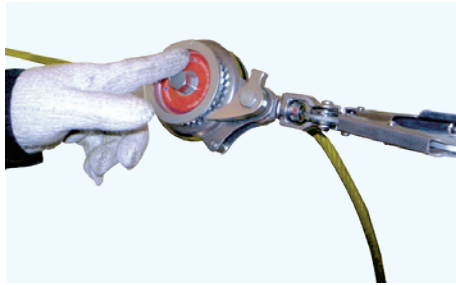


① ストッパーをセット後、○印にギアを合わせて（写真左）、現れた差込口から被覆ワイヤ端部を本体に差込み、左側より逃がして下さい。この際、ワイヤの弛みはワイヤの中央部が床と接触する位が良い。（対照試験 10m）  
 〈注〉ロックピンを引っ張り、ロックレバーを解放。必ず差込口からロードして下さい。



② 再びロックピンを引き、ロックレバーを閉じてワイヤが戻らないように固定して下さい。  
 〈注〉仮止め状態の為、このままでの使用は出来ません。

### 図面



③ ラチェット 17mm にて回転ドラムを回し徐々に張力をかけていきます。マークを見ながら、必ず 1.5 周以上巻き取った事を確認。

〈注〉1.5 周する前に張力が強くなりドラムを回す事が困難な時は、巻き取りシロが足りませんので、手順①に戻って弛みを少し多く取ってから再セットして下さい。

④ ラチェットレンチを外して完了となりますが、ワイヤは絡まないよう丸める等の養生をお願いします。

〈注〉巻き取りトルク値は 55Nm 以内。強く巻くと、外す際にラチェットが強く回転し危険です。



⑤ 最終的に張り具合を確認して、必要に応じて増し締めを行い完了となります。

### ⚠️ ご使用上の注意

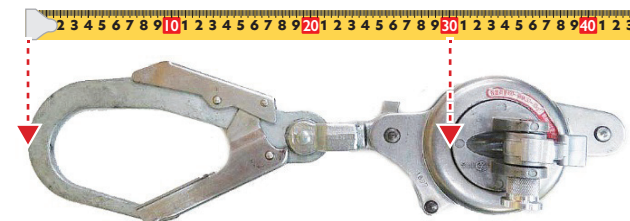
- ・ご利用前には必ず各部の点検を行ってください。
- ・適用ロープ以外でのご使用はお止めください。
- ・張力がある時はロックレバーは解除しないでください。
- ・親綱として使用しないでください。
- ・解除の際はラチェットレンチから手を離さないでください。
- ・ストッパーに衝撃を加えますと張力が解放され、重大な事故につながる恐れがあります。

## 巻取位置

### ロープの巻取り規定量 (1.5 周以上)

<del>1 周</del>	1.5 周	2 周
<del>20cm</del>	30cm	37cm

※メーカー規定：1.5 周以上必ず巻いてください。



※上記スパンが規定の 30cm 参考目安です。



① 本体にロープを通し、弛みなくピンと張った状態でフックの先端にくるロープを把持します。

#### POINT

この時、ロープ全体をたるませないように注意して下さい。



①で把持したロープを写真の位置まで戻すことにより、30cm の巻取り量が確保できます。

## 株式会社 大同機械

本社 〒136-0071 東京都江東区亀戸 2-25-14 京阪亀戸ビル 2 階  
 商品に関するお問い合わせ TEL. 03-5609-7133 FAX. 03-5609-7139

●このカタログの記載内容は 2022 年 2 月現在のものです。製品の仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

取り扱い製品はホームページからご覧いただけます  
<https://www.daidoc.co.jp>



20220202